

ハンガリーのお笑い芸人  
ナジ・バンドー・アンドラーシュ 1  
～「言葉パネル」～

飯田 縁

外国語を習うとき、一番最初に苦労するのは大抵、動詞の人称活用である。もちろんその言葉にもよるだろうが、日本語はこれがなくて主語をつけるだけだから、日本人はなんでこんなめんどくさいことをしなきゃいかんのか、とため息つく。逆に日本語を学ぶ外国人がこの簡便さを指摘したという話を聞いたことがない、おそらく後で来る「漢字かな混じり文」という大きな壁の前では、何もかもが帳消しになってしまうのだろう。英語は比較的簡単で、何人称であれ単複の変化しかないが、独語になると一人称、二人称、三人称、及びその複数形（われわれ、君たち、彼ら）で全部六通り動詞が変化する、ハンガリー語もそうだが、「私が君を～する」の場合、もうひとつの活用形が加わるので実質七通り。これはもう習うより慣れろと、ひたすら唱えて覚えるより仕方ない。

二十年以上前の話だが、ごく限られた動詞（行く、来る、食べる、話す、もらう、あげる、買う、等々）の変化しか覚えずにハンガリーに渡った訳者は、あわてて毎日これを唱えることになった。

そんなある日ふと、TVで口の周りとおごにひげをはやしたお兄さん？が、何やら喋るというより唱えているのを目にした訳者は、なんだか聞き覚えがあるわいと思って耳をすまし、それが全て自分が毎日必死で唱えている動詞の活用形であることに気づいて仰天した。それはほとんど一人称と三人称の複数形だったが、最初と最後の二行以外全て動詞のみ、というこのネタの並々ならぬ迫力は、一外国人にすらこの作者が天才であることをさとらせるに充分だった。作者（というか自分でネタを書くお笑い芸人）ナジ・バンドー・アンドラーシュは1947年ハンガリー南部のセゲド近郊の村デスクの生まれ。略歴を見たら、中、高校生時代を建築工業技術科で過ごしている。ひょっとして彼が建築、土建業の職人さんたちに厳しいのはそのせいかも。才人の彼は最初は新聞の風刺画家としてスタートし（自分の本のイラストは自分で描いている）、1975年からはお笑い芸人としてステージに立っている。現在も現役で、ネットに出ていた近影は三十年前とあまり変わっていないよ

うな気がする。

共産党政権時代のお役所仕事の非能率さと、職人たちのおよそ良心的でない作業を扱った三十年前のネタだが、民主化された今果たしてどのくらい事態はましになっているのか？

ハンガリー語は受動態がないので、「(私たちは) ~された」という代わりに、「彼らが(私たちに) ~した」という言い方をする。それと動詞の人称活用それ自体が自然に動詞の主体を示すので、主語(私が、君が、彼が)を省いていいことになっている。そうしたハンガリー語の特性を最大限にいかした次のネタ「言葉パネル」、残念ながら翻訳するとどうしても原文より長くなってしまし(例えば「袖の下を使った、袖の下を使った、袖の下を使った」だって、原文逐語訳だと「滑り込ませた、滑り込ませた、滑り込ませた」、意味はおのずから明らかだからこっちの方が良かった気がするくらいだ)、最初に書いたように主語が交代すると、「誰が~」というのを補わないとわからなくなってしまう。

しかし可能な限り原文の凄さを生かしたかったので、極力説明となる補語を少なくして、いささかぶっきらぼうな訳となった。しつこく繰り返すけど、原文は最初と終わりの二行以外全部、最長でも十シラブル前後の動詞だけ。ハンガリー人が聞けば「彼ら」が誰なのか、役所の係りの連中なのか、工事屋さんたちなのかは一聴？瞭然ですぐわかるのだろうということをしてても、全部動詞というのはかなり無理をしているはずだ、と思ったので。笑ってもらえなくても、それは訳者の力不足であって、ハンガリーの天才芸人のせいではない！それではスタート！

### 言葉パネル

僕らとはとにかく住むところがほしかった・・・一件の住まいが・・・  
 なんせ住むべき住まいがなかったもんで・・・  
 願書を出した・・・受理された・・・待った・・・  
 問い合わせた・・・元気づけられた・・・待った  
 問い合わせた・・・送られてきた・・・待った  
 問い合わせた・・・約束された  
 問い合わせた・・・約束されなかった。

文面修正した・・・願書提出した・・・受理された・・・つき返された。  
訂正した・・・受理されなかった  
必要書類添付した・・・ため息をつかれた  
ほのめかされた・・・諒解した。  
脇に呼び出した・・・袖の下を使った・  
受理された・・・登録番号をもらった・  
待った。待った。待った。待った。待った。  
電話で問い合わせた。約束してくれた。  
待った。待った。

おどしすかした。通知された。  
じっくり見た。相談した。  
こんなもんかいと手をうった。受け入れた。  
借金した。借金した。借金した。借金した。借金した。  
（僕らは）契約した。  
割引算された、見積り概算された、費用上乘せされた。  
差し引かれた、負けてくれた、加算された  
借金した。  
支払った、ひと息ついた、署名した、引き渡された。  
追加料金支払った。

（僕らは）出かけて行った、入って行った、横になった、新築祝いした。  
借金した。見回した。  
目がさめた。ビックリ仰天した。

足りなかった、とれた、崩れた。  
落ちてきた、流れ落ちた、(しっくい) はがれ落ちた。  
崩れ落ちた、色がさめた、ぐらぐらした。  
雨漏りした、穴があいてた、ポタポタ水滴が落ちた。  
そりかえっていた、ひびが入っていた、割れていた。  
カビだらけだった、後ろに反り返っていた、  
開かなかった。  
詰まっていた、ブンブン音がした、腐っていた。

蛇口が詰まっていた、音がした、ガス爆発した。

合計した。計算した。

数え上げた、書いた、提出した。

待った、待った、待った、待った、待った

袖の下を使った、やって来た。

検査した、うんうんとうなずていた

記入した、アンダーラインを引いていた

鼻であしらわれ、はぐらかされた。

否定された、嘘をつかれた。

たらいまわしにされた、門前払いされた。

訴訟に持ち込んだ、負けた。上告した、勝った！！！！

待った。

袖の下を使った、やって来た。

袖の下を使った、検査していた。

袖の下を使った、借金した。

(やつらは) 取りかかった。中断した。

喰った。

飲んだ、飲んだ、飲んだ、飲んだ、飲んだ・・・

喰った。

飲んだ、飲んだ、飲んだ。

(やつらは) どこかに姿を消した、(僕らは) 待った、(やつらは) いなくなった。

泣いた、怒った、むしゃくしゃした。

じれた、吠えた、じだんだふんだ。

理性を失った、精進錯乱した。

やって来た。つかまえられた。拘束された。搬送された。

検査された。閉じ込められた。治療された。

休養させられた。退院させられた。

じっくり見た、そのままだった。

ずれる、ちよろちよろ流れる、ポタポタ漏れる。

落ちていく、落ちてくる、グラグラする。  
崩れていく、崩れてくる、ガタガタいう。  
逃げ出す！売り家の広告を出す。  
問い合わせてくる、じっくり見られる、逃げ出される。  
売り家の広告を出す、やってくる、大笑いされる。  
売り家の広告を出す、(向こうが)だまされる、(こちらが)大笑いする！  
われわれは折り合った、やつらは荒れ狂い、支払った。  
僕らは引っ越す、生きる！  
死ぬ！  
埋葬される、喜ぶ。  
ちよろちよろ流れない、ずれない、ポタポタたれない。  
落ちていかない、落ちてこない、ぐらぐらしない。  
倒れない、崩れない、ガタガタしない。  
安らぐ、永遠に。  
アーメン。